

平成19年度の水防講習・訓練が実施される

全県各地域では出水期に備え、水防機関の士気の高揚と水防技術の向上及び水防体制の強化を図り、あわせて地域住民に対する水防の重要性についての認識を高め、理解と協力を得ることを目的に水防講習・訓練が行われた。



【鹿角・小坂地区】

五月二十七日(日)
鹿角市花輪字観音堂の米代川右岸で実施。
訓練は、月の輪工、木流し工、川倉工、積土のう工、シート張り工を七班編成して行う。参加人員百十二名。

【にかほ地区】

六月二日(土)
にかほ市立居地地内白雪川堤防で実施。水防講習会は、シート張り工法、木流し工法、川倉工法、積土のう工法を三班に分けて実施。午後からは上記四工法を七小隊で競技大会として実施し、工法技術の優劣を競った。



題 字
初代会長 松野 盛吉
定 価 1部 5円
(購読料は年会費に含む)
発行人
〒010-0951
秋田市山王四丁目1番2号
秋田地方総合庁舎内
秋田県消防協会
会長 中 泉 松之助
電話 018-867-7320
FAX 018-863-5910
E-mail:ask@biscuit.ocn.ne.jp

印 刷
〒010-0951
秋田市山王7丁目5-29
株式会社 松原印刷社
電話 018-862-8760

【横手地区】

六月二日(土)
横手市大雄字木戸口下地内雄物川河川敷で実施。
訓練は、シート張り工法、積土のう工法、木流し工法の三工法を行う。参加人員三百七名。

【大館北秋田地区】

六月三日(日)
北秋田市鷹巣橋下の米代川右岸河川敷で実施。
大館市、北秋田市、上小阿仁村の水防団が一堂に会し、参加者二百六名を六班編成して、木流し工、シート張り工、積土のう工の三種を行った。
会場には、川倉工、月の輪工の実物と別テントに各工法の模型と説明パネルを展示し、訪れた市民の目を引いた。



平成十九年度全国統一防火標語
『火は見てる
あなたが離れる
その時を』

【能代・山本地区】

六月三日(日) 能代市二ツ井町柳生地内の米代川右岸で実施。
訓練は、参加者二百三十名を八小隊に分け、シート張り工法、木流し工法、積土のう工法、月の輪工法を行う。



【秋田地区】

六月三日(日) 秋田市茨島七丁目雄物川右岸秋田大橋上流河川敷で実施。
午前中は、各工法の講習会を行い、午後から十水防団がシート張り工、木流し工、積土のう工、月の輪工の訓練を行った。参加者二百六十三名。



【湯沢・雄勝地区】

六月三日(日) 湯沢市角間川地区皆瀬川雄平橋左岸で実施。
訓練は、木流し工、積土のう工法をそれぞれ七班編成で実施、参加者二百名。



【大仙市仙北市美郷町地区】

六月三日(日) 大曲市雄物川河川敷大曲橋下流右岸で実施。
訓練工法は、木流し工、シート張り工、川倉工、積土のう工の四工法。
参加人員は、六百名と県内最大を数えた。



【由利本荘市地区】

六月九日(土) 由利本荘市岩谷町田ノ尻地内の交流ひろばで実施。
訓練は、シート張り工、積土のう工を由利本荘市消防団大内支団の八十二名が五班編成で行う。



地域の防災、災害対策に貢献!

消 防
ポンプ自動車
小型ポンプ
ホース

設 備
火災報知器
スプリンクラー
消火器

猿田興業株式会社

秋田市山王六丁目10番9号 TEL018 (863) 1551(代)

猿田興業ビル7F FAX018 (824) 3651

「わがまちの消防団」 活性化支援事業について

総合課
県防災

消防団の活性化と入団促進に向けて
平成十九年度に実施する県の
事業の概要について

○消防団は、地域に密着した災害対応の中核として、地域コミュニティの維持・振興にも大きな役割を果たしている非常勤特別職の公務員であり、消火活動はもちろんのこと、地震・台風などの災害における避難・救助活動、地域防災の指導者として、さらには国民保護計画における住民の避難誘導など、その役割が拡大し、地域防災力の確保に向けて住民の大きな期待を担っています。人口減少や高齢化、サラリーマン団員の増加など、消防団をとりまく社会環境は厳しさを増しており、消防団員の確保と新たな時代に対応した活動環境の整備が、緊急の課題になっています。

○こうした中、秋田県では、消防団の充実に向けた市町村の取り組みを支援するため、今年度新たに「わがまちの消防団」活性化支援事業を立ち上げたところです。

消防団員の基本は、昼夜間を問わず、あらゆる災害に対応し、想定した厳しい訓練への参加ができるということ。現在も今後とも変わることはありませんが、このような活動のできる基本団員のみで有事の際に必要な団員を確保することが困難な消防団も増加しています。

より多くの人達が能力や希望に合わせて消防団に参加できる制度など、消防団に参加しやすく、活動しやすい環境をつくり、新たな人材の確保と消防団の活性化に結びつけることを目的に、(財)秋田県消防協会への委託事業として、次の事業を実施することといたしました。

〈主な事業〉

- ① 消防団の活性化方策検討事業
 - 「消防団活性化検討会議」を開催し、秋田県の実情を踏まえた消防団の今後の方向性について検討を行います。
 - OB団員、事業所分団等、機能別分団・機能別団員の導入、休団制度の導入、県内の女性消防団のネットワークづくりなど新たな消防団の動きをテーマに検討を進めます。
 - また、現在、消防団員として活動されている方三千人を無作為に抽出して、今後の活動環境の整備と活動の活性化に向けて、アンケート調査を行います。忙しい毎日の中で、消防団員としてこうしたことに取り組んでみたい、こうすればもっと消防団活動がやりやすくなるのといった意見をお持ちの方も多いと思います。
 - できるだけの多くの方のご意見を伺いたいと思いますので、調査票がお手元に届きました際には、是非、調査への御協力をいただきますようお願いいたします。
 - 「消防団活性化検討会議」で検討したこれらの取り組みや検討結果をもとに、消防団活性化大会を開催し、多くの県民の皆さんに広く紹介したいと考えています。
- ② 「わがまちの消防団」活性化支援モデル事業
 - 市町村(消防団)が消防団への入団促進・消防団活動の活性化に向けて行う先進的・画期的な取り組みに対し、六市町村に対し三十万円を上限に助成します。
 - ・広報活動、住民への防災指導、住民や事務所等との幅広い地域交流活動、消防団参加促進活動、事業所と消防団の連携強化など、消防団の活性化や消防

- ③ 消防団・事業所の協力的体制構築事業
 - 消防団員の三人に二人は、被雇用者であり、消防団活動を行っていく上で事業所の協力が不可欠であり、各支部(又は市町村)のアドバイザーが事業所を訪問し、事業所に対し、従業員の消防団への加入促進、消防団活動のしやすい環境づくり、事業所と消防団の協力的体制の構築を目指して、消防団活動に対する理解を深めていただきたいと思っています。
 - また、消防庁では、今年から、消防団協力事業所表示制度を開始していますので、併せてこの制度の普及も進めていきたいと考えています。
- 以上の事業実施に向けて、消防協会の会員の皆様のご協力をよろしく願っています。

第10回
全国消防広報コンクール
への応募のご案内

自治体消防六十周年記念事業の一環として、消防団(および消防本部)を応募対象とした「第十回全国消防広報コンクール」が開催されます。消防広報の向上に資するため、平成十年度から実施されてきたものが、十回目の本年度をもって事業終了となることから、消防団の皆様にはこれまで以上に積極的な応募をお願いします。

①応募要領(「第十回消防広報コンクール実施要綱」による)

②応募先(〒100-8927 東京都千代田区霞が関二-1-2 総務省消防庁総務課広報係)

③締め切り(平成十九年八月二十四日(金) 当日消印有効)

県総合防災課

- ④コンクール対象部門
 - ・ 広報紙(誌)・ 広報写真・ 広報ポスター・ 広報カレンダー・ ホームページ
 - ⑤ 審査及び発表(主催者である消防庁長官が委嘱した審査員が選定し、結果は消防庁広報紙「消防の動き」ほか関連団体広報紙、消防庁HPに掲載して発表)
 - ⑥ 表彰(各部門に消防庁長官賞(最優秀賞) 一点ほか優秀賞二点に対し、十一月月上旬に消防庁(東京都霞が関)において行う)
- 作品調書の様式については消防庁ホームページ(<http://www.fdma.go.jp>)に掲載されます。また、コンクールのお問い合わせは、秋田県総合防災課消防班 鈴木 (tel:018-86014565 fax:018-8241190) までお願いいたします。

トーハツポンプ
モリタ自動車ポンプ
消防被服全般代理店
秋田県

総合防災設備センター

株式会社 高義商会

(営業種目) トーハツ小型動力ポンプ
モリタ自動車ポンプ
消防被服全般代理店
消防器具各種

〒012-0105 本社 湯沢市川連町字万九郎屋布32
TEL(0183)(42)2125
〒012-0844 湯沢市田町 TEL(0183)(73)2588



平成十九年五月二十四日に、東京都の日本消防協会において日本消防協会代議員会が開催され、中泉、奥山両代議員が出席した。

日本消防協会代議員会

大会日	支 部 名	会 場
19.7.8 (日)	鹿角支部	鹿角市役所駐車場
19.7.8 (日)	秋田市支部	秋田市消防訓練場
19.7.21 (土)	大仙市仙北市美郷町支部	大仙市雄物川運動公園
19.7.22 (日)	大館北秋田支部	大館市米代川河川緑地
19.7.28 (土)	湯沢市雄勝郡支部	湯沢市ヘルシーパーク多目的広場
19.7.29 (日)	能代市山本郡支部	能代市能代港ふ頭用地
19.7.29 (日)	男鹿潟上南秋支部	潟上市鞍掛沼公園陸上競技場
19.7.29 (日)	横手市支部	横手市雄物川河川公園

※本荘由利支部は実施しない。

秋田県消防操法大会は、九月六日(木)に県消防学校で行われます。どうぞ、日頃の訓練の成果を発揮して下さい。
また、第十八回全国女性消防操法大会は、十月二十五日(木)に横浜市の日本消防協会中央消防訓練場で行われ、本県からは大館市女性消防隊が出場します。健闘を期待します。

秋田県消防操法大会出場を目指して
各支部の操法(訓練・競技)
大会日程決まる。

平成十八年度事業報告及び決算が承認されるところに、以下の報告がなされた。
・平成二十年度全国消防操法大会が平成二十年十月十一日(土)、十二日(日)の二日間、東京ビックサイトで開催。
・平成二十一年度の第十九回全国女性消防操法大会から女性消防隊のほか女性消防団にも参加を認める。

支 部 名	支 部 事 務 局
鹿 角 支 部	鹿角広域行政組合消防本部
大館北秋田支部	大館市消防本部
能代市山本郡支部	能代山本広域市町村圏組合消防本部
男鹿潟上南秋支部	男鹿地区消防一部事務組合消防本部
秋 田 市 支 部	秋田市消防本部
本 荘 由 利 支 部	由利本荘市消防本部
大仙市仙北市美郷町支部	県仙北地域振興局総務企画部
横 手 市 支 部	横手市総務企画部
湯沢市雄勝郡支部	湯沢雄勝広域市町村圏組合消防本部

支 部 事 務 局 設 置 一 覧
平成十九年六月十三日現在

平成十九年六月十三日、秋田市山王の「ルポールみずほ」で開催。
平成十九年度は、横手市支部を除いて支部事務局が県の地域振興局から市あるいは消防本部に移管し、支部体制が大幅に変わりました。五月二十三日に行われた平成十九年度代議員会で決定された事業計画の詳細について本部が説明。各支部からは消防団の入団促進と活動活性化への取り組み状況等についての報告があった。

平成19年度
(財)秋田県消防協会支部
事務担当者会議開催される

平成二十年度の第十四回全国女性消防団員活性化大会は、平成二十年六月八日(日)、九日(月)の二日間、北海道札幌市で開催。
・救助・救急資材を積載した多機能型車両を各都道府県に一台ずつ四十七台(平成十九年度 二十四台、平成二十年度 二十三台)をモデル的に消防団に配備する。

協会事務局お休みのお知らせ
八月十三日(月)から十五日(水)までの三日間、夏季における職員の健康管理のため、協会事務局をお休みさせていただきます。よろしくお願いたします。

森田ポンプ ラビットポンプ
桜ホース・ソフト吸管 消防被服一式
各種消火器 消防機器一式

立 協
能代消防センター

〒016-0846 能代市栄町12の3
TEL (0185) (52) 6361
(52) 6494

消防 半天・帯・団旗
優勝旗・ゼッケン
手拭・タオル・のれん
旗幕類名入染物専門

寺 田 染 工 場

横手市清川町 ☎32-0416

株式会社タカギ

秋田県横手市寿町1番28号
TEL (0182) (32) 3880

(営業種目)

日本機械自動車ポンプ | キンパイホース
トータツポンプ | シパウラポンプ
各種消防機械器具 | 各種消火器
消防設備保守点検

ホームページ <http://www17.ocn.ne.jp/~takagi/>
E-mail ykttkg@jasmine.ocn.ne.jp